

県外派遣審判員報告書

作成日 30年 2月 27日

大会名	唐津自動車学校 九州審判研修会		会場	唐津東高等学校 唐津西高等学校								
期間	平成30年2月24～25日		報告者	森山 知佳								
スケジュール												
期日		土	内容		場所							
2月24日		日	実技研修(2PO) 講義1 講義2		唐津東高等学校							
2月25日			実技(3PO)		唐津東高等学校							
レクチャー・審判会議の内容												
<p>講義1「母としての私。レフリーとしての私。」 A級になり、結婚し、S級になり出産をし母親になった。子どもを産むことに対してかなり悩んだそう。その時に窪田さんに相談し、「審判の代わりはいるけど、母親の代わりはあなたしかいない。」という言葉聞いて、肩の荷がおりて出産に至った。おいて行かれないように出来るだけ体育館に足を運んで、遅れを取らないようにという気持ちだった。子育てをしながら自分の時間は中々とれないが、時間をうまく使っていくことが大事。後はレフリーを出来る環境を作っていくこと。</p> <p>講義2「3POメカニックについて」 ウィンターカップにて受けた内容を伝授。パワーポイント、映像を使っのレクチャー。基本的な用語の説明から、プライマリーの説明。ローテーションが上手くいかなかった場合の対応や、実際のゲームであった映像をみて、講義を受け</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">実技</td> <td style="width: 15%;">割り当て</td> <td style="width: 30%;">唐津南 対 伊万里商業 (男子)</td> <td style="width: 10%;">主</td> <td style="width: 10%;">相手</td> <td style="width: 10%;">林瀬(福岡)</td> </tr> </table>							実技	割り当て	唐津南 対 伊万里商業 (男子)	主	相手	林瀬(福岡)
実技	割り当て	唐津南 対 伊万里商業 (男子)	主	相手	林瀬(福岡)							
<p>○ゲーム前(プレカンファレンス) 今、挑戦していること(決断力)を思い切って実践しよう。人任せにせず、自分のエリアは確実に。お互いアイコンタクトを取りながら協力をしよう。</p> <p>○ゲームの実際 唐津南が最初からリードをした。お互いトラベリングが多く、明らかなものは笛にすることが出来た。後半、伊万里商業の調子が良くなり展開が変わってきた。悪い手の使い方が両チームとも多くなり、イリーガルスクリーンも数回あった。笛に出来た物もあれば、出来なかったものもあった。</p> <p>○ゲーム後(ポストカンファレンス) 主任 窪田 氏(S) 級 見に行こうとする感じが強く、選手に近い所での判定が多い。広がってプレイをみるようにするとなお良いと。ゲームの合間に言われたので、後半は修正してプレイを見ることができた。しかし、トラベリングの整理が自分の中で上手く出来ず、自分のエリアのところを吹かれてしまった。考えすぎて笛に出来ない所が特に課題だと感じた。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">実技</td> <td style="width: 15%;">割り当て</td> <td style="width: 30%;">多久高等学校 対 有田工業高等学校</td> <td style="width: 10%;">U1</td> <td style="width: 10%;">相手</td> <td style="width: 10%;">吉松(福岡) 岸谷(熊本)</td> </tr> </table>							実技	割り当て	多久高等学校 対 有田工業高等学校	U1	相手	吉松(福岡) 岸谷(熊本)
実技	割り当て	多久高等学校 対 有田工業高等学校	U1	相手	吉松(福岡) 岸谷(熊本)							
<p>○ゲーム前(プレカンファレンス) 3POということで、映像・パワーポイントを使って確認。リードが積極的に渡り、ローテーションを行うように。自分たちのプライマリーを責任を持って判定しようという確認をした。</p> <p>○ゲームの実際 特に大きい選手がいるチームではなかった。試合を通して接戦だった。1ピリでは、ローテーションに気づかず、慌ててニューリードに入る場面もあったが、それ以降は落ち着いて動くことができた。相手レフリーが気づいていない時は、カバーをすることが出来た。センターにいるときに、リバウンドファールを良いタイミングで笛にすることが出来た。これを吹くことが出来たから3POの役割を理解することができ、自信につながった。途中、ごたついてしまった時間が出来たが、お互いの協力もあり良いゲームだったと感じた。</p> <p>○ゲーム後(ポストカンファレンス) 主任 山崎 1ピリは出来ていたローテーションが2ピリから少なくなってきた。確実に判定をするために、ボールサイド2で判定が出来るように。ローテーションの受け渡しが早いから、その間に何かが起こる可能性があるから、引き継ぎをしっかりとるように。 個人的には、プレゼンテーションが小さいからそこが勿体ない。</p>												
全体を通しての感想												
<p>九州内の上級を目指している女性レフリーが集まり、大変勉強になった。中西さんとは、鹿児島で開催された四県対抗で一緒に吹いたので、お会い出来て大変嬉しく思いました。1日目はS級審判の窪田さんにみていただき、光栄に思います。次に見てもらうときには、成長したねと言ってもらえるように、取り組んでいこうと思います。また、最終日にはS級審判の窪田さん・中西さん、新規S級の佐藤さんの貴重なレフリーをみる事ができ、一緒にコートにたちたい！！と強く思いました。 今回の研修で、スッキリしない所もありましたが、自信を持てる所を久しぶりに感じる事が出来ましたが、まだまだ未知なのでバスケの理解を深めるための努力が必要だと思いました。</p>												